

厚生労働省委託事業 AMR臨床リファレンスセンター・日本感染症教育研究会(IDATEN) 共催 「第1回 AMR対策 IDATEN pharmセミナー」取材のご案内

昨今、薬剤耐性菌が世界的に問題となっており、わが国もこれに取り組むため2016年に薬剤耐性(AMR)対策アクションプランを策定しました。昨年4月に厚生労働省の委託事業として設立された国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンターでは、アクションプランを臨床面で実行すべく、さまざまな取り組みを行っております。(AMR情報サイト <http://amr.ncgm.go.jp/>)

今回初開催となる「第1回AMR対策 IDATEN pharmセミナー」は、日本感染症教育研究会(IDATEN)との共催で実施します。医療機関や在宅医療において、感染制御に携わる薬剤師の方々を対象としたセミナーです。当日は、小グループに分かれて症例検討を行うなど、基礎知識の習得から感染症診療支援の実践を目標に、身近なところからAMR対策に取り組めるようわかりやすく解説します。

つきましては、本セミナーを報道関係者の方々にもご参加いただけるようお席を用意いたしましたので、ご多忙とは存じますが、ご来場を賜りますようお願い申し上げます。

※AMR(Antimicrobial resistance)とは、病原体が変化して抗菌薬・抗生物質が効かなくなることです。

実施概要

名称	第1回 AMR対策 IDATEN pharmセミナー
日時	2018年2月22日(木) 16:00-19:20 (開場 15:30～)
会場	フクラシア品川 クリスタルスクエア 2F 会議室C 〒108-0075 東京都港区港南1-6-41 品川クリスタルスクエア 2階 TEL 03-6430-9355
参加者	60名 (参加対象：薬剤師)
共催	日本感染症教育研究会(IDATEN) http://www.theidaten.jp/ 国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター 〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1 TEL 03-6228-0062



第1回 AMR対策 IDATEN pharm セミナー

●講演プログラム●

- 「開会の挨拶」 16:00～16:05
「薬剤耐性(AMR)の現状」 16:05～16:35
具 芳明 (国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター)
く よしあき
- レクチャー① 16:35～16:55
「カテーテル関連血流感染症(CRBSI) いちど整理してみよう！」
望月 敬浩 (静岡県立静岡がんセンター)
もちづき たかひろ
山田 和範 (中村記念南病院)
やまだ かずのり
- ケースカンファレンス 17:00～18:40
「78歳男性 NSTEMIで入院治療中の悪寒戦慄を伴う発熱」
柁 秀樹 (東京ベイ・浦安市川医療センター)
はし ひでき
橋口 亮 (健和会 大手町病院)
はしぐち りょう
- レクチャー② 18:50～19:20
「薬剤師がCRBSIの診療支援を行うポイント」
忽那 賢志 (国立国際医療研究センター)
くつな さとし